



学年だより 第2学年



2022. 5. 31 発行 応神中学校2年

TEL 088-641-1019

FAX 088-641-1042

Eメール oujin_jh@tgn.tcn.ne.jp



日	曜	給	学校行事等
1	水	○	専門委員会
2	木	○	眼科健診(有症者)
3	金	○	SCの日
4	土		
5	日		
6	月	○	夏服更衣完了
7	火	○	耳鼻科健診(有症者)
8	水	○	
9	木	○	
10	金	○	⑥中プロ総体壮行会 SCの日
11	土		中プロ総体開幕(サッカー競技開始)
12	日		
13	月	○	
14	火	○	19:00~健全育成会(コミセン)
15	水	○	尿検査(2次) 諸集金
16	木	○	
17	金	○	SCの日
18	土		(中プロ総体卓球競技開始)
19	日		
20	月	○	⑤⑥平和学習講演会
21	火	○	
22	水	○	市教委学校訪問 1期末テスト発表
23	木	○	沖縄慰霊の日
24	金	○	⑤⑥携帯スマホ安全教室 SCの日
25	土		
26	日		
27	月	○	
28	火	○	
29	水	×	1学期末テスト ①英②体③国
30	木	×	〃 ①数②美③音

テスト前部活休止

< 7月の予定 >

1日(金) 1学期末テスト最終日	18日(月) 海の日
8日(金) 第1回実力テスト	19日(火) 大掃除
9日(土) 県総体開幕	夜: PTA執行部会
13日(水) 人権問題意見発表会	20日(水) 1学期終業式
15日(金)~25日(月)	21日(木)~8月31日(水)
三者面談期間	夏季休業日期間

救急救命講習

5月16日(月)午後、体育館において徳島市消防局警防課の方々をお招きし、救命講習を行いました。感想(要約・抜粋)で振り返ります。

◇救急車が8台しかないのに1日で32回も出ていることにびっくりしました。消防士の方々が少しでも安心して到着できるよう、応急手当ができる人を増やしたいです。

◇胸部圧迫の心肺蘇生法やAEDの使い方を詳しく教えていただいたので、緊急時には他人事ではなく、助ける自信がもてました。

平和学習始まる

2年生の総合学習・人権学習の重要なテーマのひとつである「平和学習」が、5月6日(金)5校時のオリエンテーションを皮切りにスタートしました。悲惨な地上戦となった沖縄戦、ふるさとを焦土と化した徳島大空襲、そして広島・長崎への原爆投下を中心に学んでいきます。今月号では、6月23日に慰霊の日を迎える沖縄戦の学習の感想を紹介していきます。(要約・抜粋)

○今日のオリエンテーションで、普段使っている「平和」の意味の深さを強く感じた。自分は「平和とは、みんなが幸せな楽しい気持ちであること」だと思う。平和の大切さを胸に刻んで生きたいと思う。

○『あの日僕らは戦場で』を見ました。戦争を体験した人の話を聞いて、本当に悲しい経験をされたことや戦争の怖さがわかりました。たくさんの人の命を奪う戦争は、今もウクライナで起こっています。平和を守るためにできることを考えていきたいです。

○10代の子どもの「10人殺したら死んでもいい」という惨い命令をするのは、人権も命も指示する人の手に握られていて、安心もできないし、平和じゃないと思いました。自分の命が、国のためにあるのだと教えられることも、理不尽すぎると思います。

○沖縄戦の歴史を学んで、なぜ日本軍が沖縄を見捨てたのか、どうしても理解できなかった。兵力が足りないからといって、少年や少女を戦場に連れて行く軍部の偉い人たちは、間違っていると思う。たくさんの人命を守るためにも、早く白旗をあげる選択もあったのではないかなと思う。

○約1kmしか離れていない2つのガマで明暗が分かれた。「米兵に捕まれば殺される」と聞かされ、それを信じて多くの住人が集団自決したチビチリガマ。正しい知識を持った2人のおかげでデマに惑わされず、ほとんどの住人が助かったシムクガマ。全く反対の結末を迎えたのは、戦前の教育により「命がけで国を守れ」という考え方がたたき込まれたからだと思う。悪いのは米軍ではなく、戦前の間違った教育だと思った。

○「ひめゆり学徒隊」のことを学んで、ひめゆりの方々の体験は、わたしの考える「看護」とはほど遠いものでした。本村つるさんが「戦争は体験したらわかるけど、体験してはいけない」とおっしゃいました。私たちがその思いを受け継いでいくのも大切だと思いました。